

2019年度 事業計画書

1. 助成事業

将来の発展が期待される独創的な研究に取り組む若い研究者に助成し、わが国の電子科学技術の振興並びに産業の発展に寄与することを目的としています。
贈呈者は、研究奨励賞選考規程に基づき選考委員会で選定し、理事会で決定する。
研究奨励賞 3名 表彰楯並びに副賞として研究助成金 各200万円を贈呈

2. 表彰事業

(1) 高柳健次郎賞・同業績賞の表彰

電子科学技術に関する優れた研究により、わが国のこの分野の振興並びに産業の発展に貢献された方々の業績に報い、電子科学技術の更なる発展と啓蒙に寄与することを目的とした賞です。

表彰者は、高柳健次郎賞選考規程に基づき選考委員会で選定し、理事会で決定する。

高柳健次郎賞	1名	表彰楯並びに記念の金メダルを贈呈
高柳健次郎業績賞	2名	表彰楯並びに副賞として賞金 各50万円を贈呈

(2) 科学放送高柳賞の表彰

科学技術の振興とその知識の向上に役立つ優れた科学放送番組を奨励し、番組内容の向上に寄与することを目的とした賞です。

優れた科学放送番組およびその番組を制作・放映した国内の放送局を表彰する。

表彰番組および放送局は、科学放送高柳賞審査規程に基づき審査委員会で選定し、理事会で決定する。

最優秀賞	1件	表彰楯を贈呈
優秀賞	2件	表彰楯を贈呈

3. フォーラム事業

電子科学技術分野で次世代の発展に寄与する最先端の技術や話題をテーマに未来技術フォーラムを開催しています。但し、本年度は、休止いたします。

尚、初の電子映像表示100周年事業として、2026年度国際シンポジウム開催計画のため特定資産に100周年事業積立金として、当年度も50万円を計上する。

4. 贈呈式

高柳健次郎賞・同業績賞、研究奨励賞、科学放送高柳賞の受賞者に対する贈呈式は、2020年1月20日(月)千代田放送会館(東京)で開催します。

5. 法人総費用 1,864万円 内、事業費 1,345万円 公益目的事業比率72%